

ニュースレター NO.26

発行：2003年1月

稲の収穫を神様に感謝して、お餅つき！ ちょうふ DE 田んぼ日記その26



11月23日、以前の新嘗祭（にいなめさい）の日に、今年の稲の収穫を神様に感謝してお餅つきを行いました。木枯らし吹く曇り空の下、100人以上の方が参加してくださり大盛況。気候のずれのためか今年程予定が立たないのは始めてでしたが、特に台風の被害もなくお米の収穫は平年並み。玄米でうるち米74kgもち米64kgの収穫でした。

木製の蒸籠（せいろう）でもち米を蒸して餅つきの準備ができました。この日ばかりはお父さん方の腕の見せどころ。ペタン、ペタンと力強い音が田んぼに響きます。今年一番の寒さの中、参加者は焚き火で焼き芋を焼いたり、豚汁で暖まりながらの見物。最初の臼でついたお餅は、一年の感謝を込めて田んぼを手伝わせていただいている竹内さんにお届けしました。ご夫婦も一口食べて美味しいと合格点。二臼目からのつきたてのお餅は、あんこ餅、黄粉餅、からみ餅、納豆餅の4種類で味わいました。ちょっと伸びが足りないみたいだけど、自ら育てた餅の味はまた格別。田んぼの学校開校以来の最高の出来に、関係者の喜びもひとしおでした。



もち米約24kgをつき終わるまで十二臼。途中からはお腹いっぱいの子もたちも、重い杵に四苦八苦しながらの餅つきを経験して満足顔。

朝早くから準備し、片付け終わったのが午後4時半。1日掛かりの収穫祭も無事終え、田んぼの学校の主催者もこれで一段落です。

幼い頃の親戚総出で行う年末の餅つきの賑わいを懐かしく思い出しながら、気持ちは師走を飛び越しすでに正月気分。（受講生兼通信員 中原）

ちょうふの自然

先日、私事で京都に行くことになり、用事を済ませて市中を廻ったとき、やはり気になったのは樹木でした。

地元の人に、「紅葉は例年より2週間ほど早く終わって残念でしたね」といわれてもどういふわけかあまり気になりませんでした。それよりも、樹齢数百年といわれ、京都いう都とともに歴史を見つめ続けてきた老木の姿に、私は感動を覚えました。今まで見たことのなかった樹木という視点で、京都という都を見、改めてその奥深さに気づきました。

さて私たち調布のまちにも、ともに歴史を歩み続けてきてくれた多くの老木が生きています。一本一本大切にしたいと思います。（A）

今月の活動報告

- ・ちょうふDE 田んぼ日記
- ・雑木林塾（2回目）
- ・いきいきわくわく市民のつどい
- ・子どもエコクラブ
（野鳥と自然調べ隊）
- ・入間・樹林の会（お楽しみ会）

雑木林塾 第2回講座 活動報告

11月23日(土)雑木林塾の第2回講座がへび山にて行われました。参加者数は16名で、この日は自然教育研究センターの岡田淳さんを講師にお招きし、樹木の伐採、笹刈、ごみ拾いを中心に活動しました。参加者の多くが伐採は初めての体験でしたが、枯れ木を含めアオギリやクヌギなどの樹木を合計8本伐採しました。笹刈は思ったよりも笹が太く、用意していた鎌がかなり傷ついてしまった反省もありましたが、今まで笹やぶだった場所に散策路をひとまず作ることができました。ごみ拾いは木々の間のごみまで頑張って集めた結果、大きなごみの山が2つでき、へび山をだいぶきれいにすることができました。

参加者の感想

今回はとりあえず明るい林づくりを目指して伐採したが、どのように林づくりを計画したらいいのか研究しながら活動を進めたいと思います。笹刈をした場所にヤブランを見つけることができたので、今後はヤブランを中心にどのような植物が生えてくるか、楽しみに観察してみたいと思っています。(村田)



いきいきわくわく市民のつどい 開催される

11月24日(日)たづくり11F, 12Fにおいて、調布まちづくり市民フォーラム主催による「いきいきわくわく市民のつどい」が開催されました。市内で活動中のさまざまな市民団体50あまりの参加を得て、たづくり11Fの「みんなの広場」への窓口常設のお披露目を兼ね、「全国教育ボランティアの会」など10団体のプレゼンテーション、参加団体の紹介などが行われました。「ちょうふ環境市民懇談会」も12F会場に展示コーナーを設けて、PRをさせていただきました。今後、たづくり11Fには、市民参加推進室市民交流係、学習情報コーナー、調布まちづくり市民フォーラムが常駐して、打合せコーナーの提供(1ヶ月前から予約受付、9時~12時、14時~17時)、展示コーナーの提供(3ヶ月前から予約受付、1週間単位)、市民活動紹介、市民活動相談などを行うことになっています。

新生「みんなの広場」が市民団体である「調布まちづくり市民フォーラム」を中心として、市民によるまちづくりが定着するための「場」として今後さらに発展することを期待しています。(文責尾辻)



こどもエコクラブ 活動報告

12月14日(土)「多摩川の野鳥と植物観察会」

前回に引き続き、「野鳥と自然調べ隊」と「葉っぱ調べ隊」の合同の観察会で行いました。総勢11人の観察会で、京王多摩川駅に集合して鉄道橋下から野鳥観察を開始しました。晴天に恵まれ、まず目についたのは「カモ類」の大群(60羽位)が悠然と泳いでいる光景に早速双眼鏡を覗いていると、なんと私たちの真上をはやぶさの仲間の「チョウゲンボウ」が円を描いて飛んでいました。幸先のいい出会いに期待が膨らみました。前回と違い、「カイツブリ」も群れで泳いでいて、あっちでもこっちでも水の中に潜っていました。感動的だったのは、「カワセミ」のメスが葦に止まりその横に「シジュウカラ」のツウショットを見ることができたことでした。



下流の二ヶ領河原堰までくると、前回電線にたくさんいた「カワウ」がとても少なくなっていました。

入間・樹林の会 お楽しみ会の実施

12月15日(日曜日)、比較的穏やかな陽気のなか、今年1年の活動の締めくくりとなるお楽しみ会が、市民20人と市職員4人の参加を得て、入間の樹林地内で開かれました。豚汁などの仕込みをする班と、樹林内に作った階段の修復や整備をする班とに分れ、会の準備をしました。みんな自分の土地(ある人もない人も)以上に大事にしている様子が伝わってきました。

今年1年の最大の収穫は、と問われれば、このようなお楽しみ会を樹林地内でできたことです。しかも地べたに座ってできました!以前は人が入るのもためらうような暗い林でしたから...。7月のマテバシイの伐採などで地表の草花にも陽の光がさすようになり、これからの変化が楽しみです。伐採したマテバシイの幹は、当日も丸太の腰掛けとなって活躍し、その実は団子やクッキーとなって、豚汁をしのぐ勢いの人気ものでした。

来年も人々の輪を広げ、雑木林づくりのために汗をかくことといたしましょう。(A)

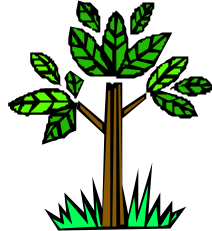


入間・樹林の会 活動日

日時：1月19日(日)9時30分～15時
 集合場所：入間地域福祉センター
 持ち物：弁当・水筒・筆記用具・図鑑・軍手
 その他：長そで長ズボン 荒天中止

申込み不要現地へ直接

1年間の活動のふりかえりや、方形枠内の植物調査、壊れた方形枠の補修作業を行います。初めての方も参加OKです！



佐須で、どんと焼き

日時：1月11日(土)11時～(予定)
 集合場所：祇園寺前(佐須)

持ち物：おわん、はし

その他：申込み不要現地へ直接

正月のお飾りや、お札などを燃やします。残り火でおもちを焼いて食べると一年健康でいられるという言い伝えがあります。佐須青年会によるもちつきも行われます。

ちょうふ環境市民懇談会 全体会

日時：2月8日(土)13時～

場所：市民センター4階 第2・第3集会室
 今年度の活動報告などを実施する予定です。皆さん予定をあけておいてください。

グループ紹介 その7

調布市こどもエコクラブ

目的

小・中学生を対象に、自然と触れ合うことで自然を知り、大切にすることを覚えてもらうために活動している。

設立の経緯

平成7年に全国規模の組織で、小・中学生を対象に「環境活動」をすることを支援するため、環境省が設立した。調布市は、子どもたちに身近な自然を発見し、大切に考えることを推進するため、平成11年度から活動を開始した。

これまでの主な活動

多摩川、野川、深大寺付近、調布駅前などで、野鳥観察、自然観察、木の葉の観察などを、それぞれ年間3～5回実施。まとめの壁新聞づくりは、全国大会に出品。今年度は全国第2位に！

これからの活動予定

現在は、主として「野鳥と自然調べ隊」と「木と葉っぱ調べ隊」のグループで活動。前者は3月と5月に実施予定で、特に5月はバスで川崎市の東高根森林公園に出かける。後者は2月冬芽観察を主眼に市内の緑のかたまりを訪ねる。1月には、全体で、恒例のそば打ち体験を行う。

ひと言アピール

子ども達と一緒に、遊びながら自然と触れ合いを広げるサポーターとボランティアを募集しています。子ども達と一緒に活動してみませんか。

問合せ先

環境保全課

紙面の都合上詳しい情報を掲載することができません。イベント等の詳細についてはお気軽に下記へお問い合わせください。

ちょうふ環境市民懇談会では、日常的に情報の交換を行うためにメーリングリストを立ち上げました。お問合せは尾辻(e-mail: kp5y-otj@asahi-net.or.jp)まで。

会議のスケジュール

| 日時 | 場所 | 活動名/内容 |
|-------------------------|------------------|-------------------|
| 1月10日(金) 18:30～20:30 | 市役所4階 第4会議室 | 入間・樹林の会 世話人会 |
| 1月14日(火) 18:30～20:30 | 市役所4階 第4会議室 | 環境モニター 作業日 |
| 1月16日(木) 18:30～20:30 | 市役所6階 図書教養室 | 環境市民懇談会 連絡会議 |
| 1月20日(月) 13:30～16:30 | 市役所3階 環境部会議室 | ニュースレター 編集作業 |
| 1月20日(月) 18:30～20:30 | 市役所6階 図書教養室 | 環境モニター 作業日 |
| 1月22日(水) 18:30～20:30 | 市役所3階 消費者コーナー | 環境市民懇談会 全体会打合せ |
| 1月27日(月) 13:30～15:30 | 市役所3階 消費者コーナー | ニュースレター 発送作業 |
| 1月29日(水) 18:30～20:30 | 市役所3階 消費者コーナー | 環境市民懇談会 全体会打合せ |

ちょうふ環境市民懇談会は、調布の自然環境を保全・改善・回復していくために、「話し合いの場や、活動の交流・支援、人材育成、啓発活動、情報の収集や発信」といった活動をパートナーシップをもとに進めていくことを目的に設立されました。ぜひ、様々な環境保全活動へ参加してください。

お問合せ先：調布市環境部環境保全課（荒井・倉林）

TEL：0424-81-7086

E-mail：kankyou@w2.city.chofu.tokyo.jp

発行：ちょうふ環境市民懇談会